

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

30代前半くらい。男性。背が高く痩せ型。

笑顔、優しくおだやかな雰囲気。

2. 通訳ガイド

60代くらい？女性。小柄。無表情。だがこわいという感じではなかった。

通訳の日本語はゆっくりめに読んで下さいました。(私が書くスピードにあわせてちょっと待って頂いた様にも思います。)家で家族に早めのスピードで読んでもらい練習していたのですがどちらにしてもあまり関係なかったです…。

3. 通訳試験について

全体的にあまりよく覚えていなくて、自分のできもよくなかったです。

《出題された日本文》

日本の文字は中国語の表意文字が基本になっていて、2～3世紀に日本に伝わった。ひらがなとカタカナも漢字から～？

《自分の解答》

…すみません、よく覚えていなくて。しかもほとんど答えになってなかったと思います。表意文字、ひらがな、カタカナといった単語は英語から出てきたのですか、2～3世紀のところで自分の書いた「2～3」というメモで”two””three”と言ってしまい、その後言い直したりしてかなりそこで余計な時間をとってしまい先生の顔が笑顔から眉間にしわのよったけわしい顔になっていました。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① ハッピーマンデー
- ② 北陸新幹線
- ③ 黒船

《選択したトピック》

『黒船』

《発表した内容》

江戸時代後期から明治時代の近代化について話したかったのですが、不得意な歴史と極度の緊張とあせりで十分なスピーチはできていなかったと思います…

5. 試験を終えての感想

不得意な分野だからこそ、十分な準備が必要だと思いました。(言い訳ですが…一次試験が受かると思ってなかったのが全体的に準備が足りてなかったと思います。せっかくのチャンスをいかせず残念です。)